

ふれあい情報

## 速報

■発行 日本高齢・退職者団体連合(退職者連合)

■発行人 羽山 治美

■連絡先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

Tel:03-5295-0507 Fax:03-5295-0541

e-mail taishyokusharengo@sv.rengo-net.or.jp

2012年8月7日(火) 第153号

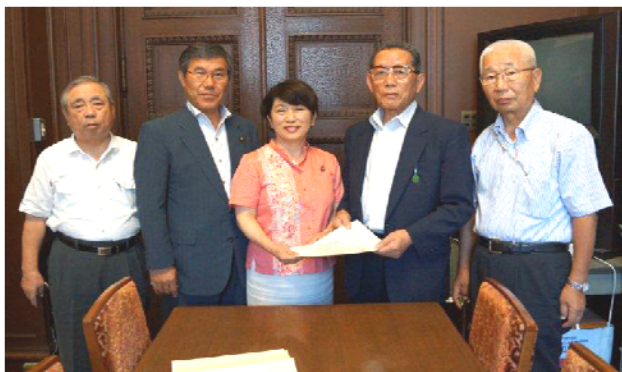
(速報の記事・写真の転載は自由。データが必要な場合は送付可)

## 民主、社民に重点要求実現で支援求める

退職者連合は、年金や医療、介護、税金など高齢者福祉の充実を求める「2012年度対政府要求」について7月31日の政府(厚労省)要請に引き続き、8月2日に社会民主党、6日には民主党に対してそれぞれ要請行動を行いました。

## 社民党「当事者の意見反映は大切」

社民党要請は、国会内で福島瑞穂党首と中島隆利衆議院議員に行いました。退職者連合からは阿部保吉会長、羽山治美事務局長ほかが参加。阿部会長は冒頭、「厚労省の辻泰弘副大臣には厳しく要請した」と報告し、「社民党には要求実現にご努力願いたい」と要請しました。続いて羽山事務局長が年金、医療、介護、税制について要求内容を説明。「審議会とくに社会保障制度改革国民会議の委員に退職者連合から参加できるようお願いしたい」と求めました。福島党首は「審議会に当事者の意見が反映されるのは大切、社民党もその立場で押して行きたい」と述べました。また中島議員は「再生エネルギーが大事だ。予算をつけて推進していくべきだと考える」とし、退職者連合のエネルギー政策の支持を表明しました。



△福島党首(中央)に要請書を手渡す、阿部会長。(2日、国会内)(中島議員は写真・左から2人目)

## 民主党「要請はよく承った」

民主党要請は、6日午後、国会内で行われ、退職者連合は阿部会長以下で、民主党の党企業団体対策委員長小林正夫参院議員、党幹事長補佐石橋通宏参院議員に要請した。阿部会長からは、来賓挨拶への謝辞、政府には、辻厚労副大臣に要請済みである。今年の重点要求は後期高齢者医療制度の廃止と年金課税である旨発言した。続いて、羽山事務局長から、政府審議会等への退職者連合の代表参加の件、年金課税、医療・介護等を説明し、実現を強く求めました。また、特例水準2.5%の解消問題を巡り小林、石橋両議員と激しい議論をした後、阿部会長より、「政府の審議会は、年金受給者不在のところで年金を議論しているのがおかしいのだ、年金部会に退職者連合の代表を加えるべきだ。」と発言。小林委員長から、「退職者連合の主張は党としてよく承りました」との発言を確認し終了しました。



△小林正夫委員長、石橋議員(中央)に要請書を手渡す、阿部会長。(6日、国会内)